
身近にあるお金のヒント

フィーカス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

身近にあるお金のヒント

【Nコード】

N3703R

【作者名】

フィーカス

【あらすじ】

お金持ちになろうと思っても、そう簡単にはなれない。そう思っているにも、実は近くにお金持ちになれるヒントがあるのでは？そんなことを、お金を知らない素人が書き綴った駄文。小説とは違う気がしますが。

はじめに

最近私が思っているのは、「働いているうちはお金持ちになれない」ということです。もちろん、働いていれば給料はもらえるし、生活も出来ます。しかしながら、「お金持ち」になろうとすると、ただ会社に勤めて働くだけでは不十分ではないかと思うのです。そのことは、よく考えてみれば、あるいは実際の経験からも分かるのではないかと思います。

そんな世の中でも、「お金持ち」な人はいます。裕福な家庭に育った人もいれば、努力や知識でお金持ちになった人もいます。このようなお金持ちの人たちは、一体どのようにしてお金持ちになったのか、どうやってお金持ちの状態を維持しているのか。お金に困っている人にとっては、非情に気になるところではないかと思っています。

お金持ちになりたいと思う人は多くいると思いますが、お金持ちになるのは難しいことだと考えてしまいます。もしお金持ちになるのが簡単だとしたら、あるいはそんな方法を知っているとしたら、既に大半の人が実行しているでしょう。

しかしながら、お金持ちになるヒントは、私たちの生活の中に、いくつも転がっているのではないのでしょうか。そう考えると、生活に困らないだけのお金を稼ぐ方法なら、実は私たちでも簡単に出来る方法があるのかもしれない。

実際、ただの主婦だった人が、一つのアイデアで有名になったりしています。特別な知識を持たずとも、あるいは特別な能力がなくとも、お金を稼ぐ方法、有名になる方法はあるはずなのです。

ここでは、お金や仕事に関する、私が感じたり考えたりしたこと、お金や生活に関する考察をずらずらと書き綴っています。

思い違いをしてもらいたくないのは、ここで取り上げられている事柄を実践すれば必ずお金持ちになれる、ということではないとい

うことです。あくまで、私が考えたことを書いているに過ぎません。いろんな人や本、メディアなどからの受け売りもあると思いますし、「これは間違っている」「そうは思わない」と考えることもあると思います。

また、考えたことからどんどん書いているので、話の順番がおかしいと思うこともあると思います。その辺は、構成を完全に練って書いているわけではないので、ちょっと読みづらいかもしれませんがご勘弁を。

この文章を読んでもらうことで、少しでもお金に関すること、自分の生活について考えてもらえたら、と思っています。

何故、お金持ちになりたいのか

お金持ちになりたいと思っている人は多いと思いますが、何故お金持ちになりたいのか、ということ考えたことはあるでしょうか。現代の私たちにとって、お金というものはやはり重要なアイテムとなります。お金が無ければ今の時代、食料も服も買えず、住む家も見つかりません。病院を利用するにも、お金が必要です。

もちろん、無料で使える施設もありますし、試食であればお金を支払わずに食料を得ることが出来ます。が、満足な生活を送るためには、やはりお金は必要となります。

お金を得る基本は労働でしょう。自分の時間を使い、雇い主の役に立つことで、その対価としてお金を得ることです。多くの人は働いてお金を稼ぎ、そのお金で日々の生活を行っています。

では、果たして働いて得たお金で、どのくらい生活が出来るのでしょうか。かなり大雑把に計算してみます。

たとえばアルバイトなどで月10万円稼いだとします。家賃5万円のアパートに住めば、それだけで給料の半分を持っていけることになります。

そこにさらに光熱費、食費、衣料品類などが加わると、自由に使えるお金はほとんどなくなってしまいます。

正社員になって、月20万円稼げば、一人暮らしなら自由に使えるお金は多くなりますし、貯金も出来るでしょう。しかし、家族を持つと、家族の分の食費もかかりますし、子供が出来れば養育費もかかります。そう考えると、自由に使えるお金を確保するためには、より多く稼がなければなりません。より多く稼ぐと言っても、その会社の給与形態の問題もありますし、転職するにしても今の働いているところよりも高い給料を支払ってくれる会社を探すのは難しいでしょう。

働いているうちは給料も入るし、「会社で働いている」という社会的地位も確保できます。ただ、その給料というのは、「生活が出来る程度のもの」です。地位が向上して、給料がどんどん上がっていけば、その分余裕が出てくるでしょうが、それでもやはり、「余裕を持った生活が出来る程度のもの」でしかありません。その給料で欲しいものが何でも手に入るかといえ、当然そんなことは無いわけです。どれだけ余裕を持った生活が出来ても、本当に自由なことが出来るお金は確保しづらいものです。

物が欲しいと思う要求と同時に、自分がやりたいと思うことをやる「時間」も欲しいと思っっているはず。働いていれば「休みたい」「休日がほしい」と思うことはよくあることだと思います。基本的に働く意義というのは、「お金を稼ぐため」というもの。かなり多いのではないかと思います。その他の理由もあると思いますが、やはり給料をもらわないことには働いている意義は無いように思います。

しかし、もし使い切れないほどのお金があるなら、わざわざつらい労働をする必要は無いですし、働く時間を他の自分がやりたいことに充てることが出来るわけです。

人がお金持ちになりたいのは、「お金があれば好きなものが買える」ためと、「お金があれば好きなことができる」からなのです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3703r/>

身近にあるお金のヒント

2011年3月5日02時25分発行